

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 8 月 16 日

理事長 松山 良一

訪日外客数(2017 年 7 月推計値)

◇ 7 月 : 前年同月比 16.8%増の 268 万 2 千人

- 2017 年 7 月の訪日外客数は、前年同月比 16.8%増の 268 万 2 千人。2016 年 7 月の 229 万 6 千人を 38 万人以上上回り、単月として過去最高となった。
- 多くの市場で夏期休暇シーズンを迎え、旅行需要が高まる中、航空路線の新規就航や増便、訪日クルーズの就航が訪日者数増加の追い風となった。さらに、この時期の需要獲得に向けて進めてきた訪日旅行プロモーションも訪日意欲を後押しした。
- 市場別では、東アジア 4 市場（韓国、中国、台湾、香港）が単月として過去最高を記録。11 市場（シンガポール、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン）が 7 月として過去最高となった。祝日の変動や減少などを受けて、東南アジアを中心に需要が伸び悩んだ市場もあったが、ピークシーズンを迎えた東アジア 4 市場が全体を大きく牽引したことも影響し、訪日外客数全体としては堅調に推移した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。

* 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年～2017 年) (PDF・Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※ 7 月のトピックスは 8 月末頃に掲載予定

お問い合わせ先：
インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ
TEL : 03-6691-3891

平成29年 訪日外客数・出国日本人数

2017 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成29年8月16日
16/Aug/2017

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %	平成28年 2016	平成29年 2017	伸率 Change %
1 Jan.	1,851,895 (1,579,364)	2,295,668 (2,006,775)	24.0 (27.1)	1,276,297	1,295,059	1.5
2 Feb.	1,891,375 (1,670,948)	2,035,771 (1,791,122)	7.6 (7.2)	1,330,972	1,493,399	12.2
3 Mar.	2,009,550 (1,726,361)	2,205,664 (1,898,944)	9.8 (10.0)	1,550,637	1,745,412	12.6
4 Apr.	2,081,697 (1,825,694)	2,578,970 (2,300,476)	23.9 (26.0)	1,249,586	1,234,921	-1.2
5 May	1,893,574 (1,640,187)	2,294,717 (2,020,226)	21.2 (23.2)	1,233,170	1,317,742	6.9
6 Jun.	1,985,722 (1,773,111)	*2,346,500	*18.2	1,271,146	1,336,162	5.1
7 Jul.	2,296,451 (2,069,994)	*2,681,500	*16.8	1,435,758	*1,482,000	*3.2
8 Aug.	2,049,234 (1,802,381)			1,818,332		
9 Sep.	1,918,246 (1,631,531)			1,552,705		
10 Oct.	2,135,904 (1,848,153)			1,462,741		
11 Nov.	1,875,404 (1,617,057)			1,479,599		
12 Dec.	2,050,648 (1,864,895)			1,455,477		
1~7 Jan.-Jul.	14,010,264 (12,285,659)	*16,438,800	*17.3	9,347,566	*9,904,700	*6.0
1~12 Jan.-Dec.	24,039,700 (21,049,676)			17,116,420		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、2017年の*印の斜体部分は推計値、そのほかの値は暫定値、2016年の値は確定値である。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2016) and provisional (2017), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.
[source: Ministry of Justice]

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2017年7月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Jul. 2017 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2016年 7月	2017年 7月	伸率(%)	2016年 1月～7月	2017年 1月～7月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,296,451	2,681,500	16.8	14,010,264	16,438,800	17.3
韓国	South Korea	447,008	644,000	44.1	2,829,912	4,039,900	42.8
中国	China	731,386	780,800	6.8	3,807,870	4,062,500	6.7
台湾	Taiwan	397,002	446,600	12.5	2,552,816	2,734,600	7.1
香港	Hong Kong	184,630	234,600	27.1	1,052,826	1,318,000	25.2
タイ	Thailand	61,253	56,700	-7.4	547,184	587,700	7.4
シンガポール	Singapore	17,960	19,700	9.7	178,764	197,600	10.5
マレーシア	Malaysia	24,960	21,600	-13.5	208,418	235,700	13.1
インドネシア	Indonesia	26,692	23,400	-12.3	154,339	208,300	35.0
フィリピン	Philippines	20,306	24,500	20.7	201,629	249,100	23.5
ベトナム	Vietnam	18,584	24,700	32.9	141,433	181,900	28.6
インド	India	9,625	11,000	14.3	73,321	80,500	9.8
豪州	Australia	29,133	30,400	4.3	262,490	292,900	11.6
米国	U.S.A.	117,636	129,400	10.0	728,854	825,900	13.3
カナダ	Canada	22,928	26,400	15.1	150,809	179,300	18.9
英国	United Kingdom	24,721	26,300	6.4	170,002	180,100	5.9
フランス	France	26,962	29,100	7.9	149,550	159,400	6.6
ドイツ	Germany	14,489	15,500	7.0	103,259	113,500	9.9
イタリア	Italy	10,867	10,900	0.3	61,583	67,100	9.0
ロシア	Russia	4,700	6,300	34.0	30,167	42,100	39.6
スペイン	Spain	11,232	11,700	4.2	44,657	50,600	13.3
その他	Others	94,377	107,900	14.3	560,381	632,100	12.8

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2016年の数値は確定値、2017年の数値は推計値である。

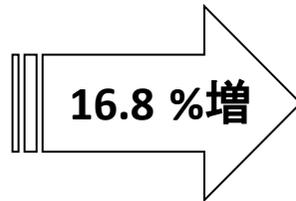
◆注3：訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

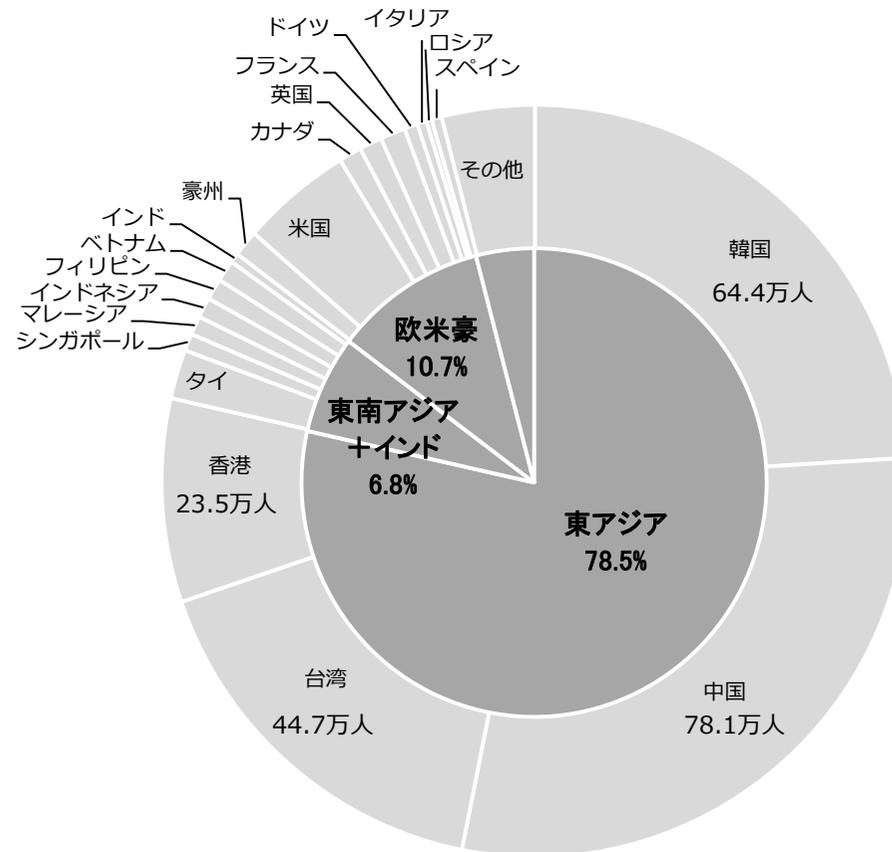
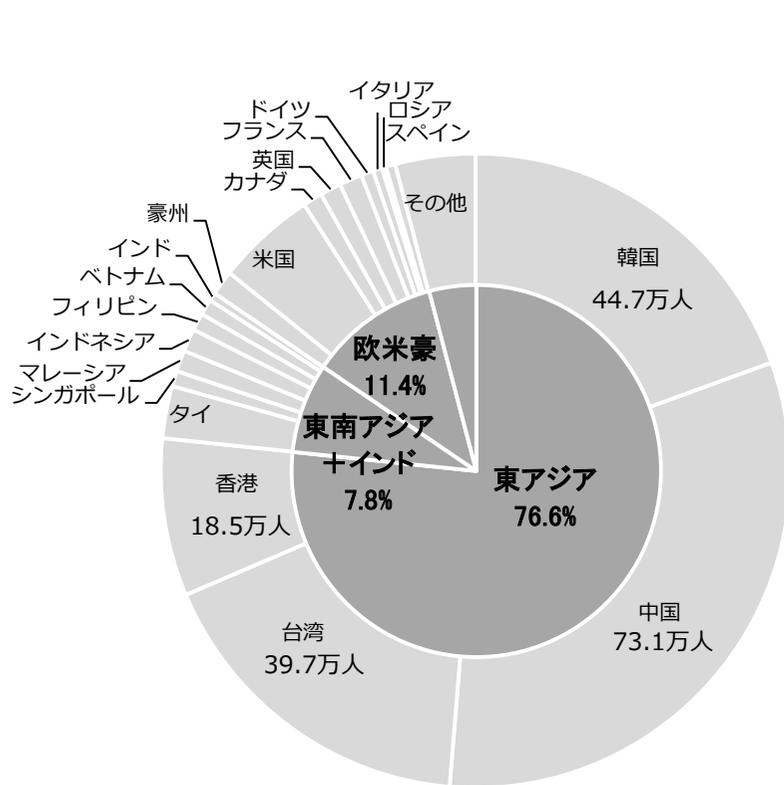
◆Note 2. Above figures are definitive (2016) and preliminary (2017) ones, compiled and estimated by JNTO.

訪日外客数のシェアの比較 2016年/2017年

2016年7月
229万6千人



2017年7月
268万2千人



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

① 東アジア

- **韓国**は、前年同月比 44.1%増の 644,000 人で、単月として過去最高を記録。格安航空会社(LCC)を中心に、関西、新千歳など各地への新規就航や増便、チャーター便の運航がなされたことや、昨年4月に発生した熊本地震の影響の反動、夏季に向けた訪日旅行プロモーションの効果により好調に推移し、訪日外客数全体の伸びを牽引した。
- **中国**は、前年同月比 6.8%増の 780,800 人で、全市場を通じて、単月として過去最高を記録。学校休暇の開始により、家族旅行需要が高まったことに加えて、査証発給要件の緩和に伴う個人旅行者(FIT)の増加や継続的な訪日旅行プロモーションが、訪日者数の増加を後押しした。
- **台湾**は、前年同月比 12.5%増の 446,600 人で、単月として過去最高を記録。旅行需要が高まる夏季に合わせ訪日クルーズが複数催行されたことや、地方へのチャーター便の運航が訪日需要を取り込んだほか、昨年7月に発生した台風1号の影響の反動もあり、堅調に推移した。
- **香港**は、前年同月比 27.1%増の 234,600 人で、単月として過去最高を記録。定期路線の増便やチャーター便の運航に伴う航空座席供給量の増加が、継続的に展開している訪日旅行プロモーションの効果と相乗し、好調に推移した。また、昨今の世界情勢を受けて旅行先としての安心感が相対的に高まっていることも、訪日旅行の検討を後押ししたと考えられる。

② 東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 7.4%減の 56,700 人であった。新国王誕生日の祝日の制定により、7月下旬が3連休になったものの、昨年7月中旬にあった4~5日間の大型連休が今年はなかったことが大きく影響し、訪日者数は前年同月を下回った。
- **シンガポール**は、前年同月比 9.7%増の 19,700 人で、7月として過去最高を記録。シンガポール経済の成長鈍化などを背景にアウトバウンド自体が停滞する中、オンライン・オフライン双方の媒体を通じて継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果が、訪日需要を下支えしていると考えられる。
- **マレーシア**は、前年同月比 13.5%減の 21,600 人であった。昨年は7月上旬であった断食明け大祭(ハリラヤプアサ)休暇が今年は6月となった影響が大きく、休暇直後にあたる7月は訪日者数が前年同月を下回った。
- **インドネシア**は、前年同月比 12.3%減の 23,400 人であった。昨年は7月上旬であった断食明け大祭(レバラン)休暇が今年は6月となった影響が大きく、休暇直後にあたる7月は訪日者数が前年同月を下回った。

- フィリピンは、前年同月比 20.7%増の 24,500 人で、7 月として過去最高を記録。フィリピン経済の成長が消費意欲を刺激する中、旅行博での PR や旅行会社各社による訪日旅行商品のセールが訪日需要を後押しし、好調に推移した。
- ベトナムは、前年同月比 32.9%増の 24,700 人で、7 月として過去最高を記録。学校休暇に伴う家族旅行需要の高まりや、複数の報奨旅行の催行が重なり、好調に推移した。また、7 月中旬より現地旅行会社と連携したキャンペーン事業を実施しており、今後、更なる訪日意欲の高まりに寄与するものと期待される。
- インドは、前年同月比 14.3%増の 11,000 人で、7 月として過去最高を記録。ビジネス需要の活性化や、新たな旅行先の 1 つとして日本への注目が高まっており、訪日者数は好調に推移した。また、インドの著名人を起用した広告の日刊紙、旅行雑誌などへの掲載や、ニュースレターでの情報発信など、日本の露出増加に向けた様々な取り組みも、訪日機運の醸成に貢献したと考えられる。

2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比 4.3%増の 30,400 人で、7 月として過去最高を記録。新聞広告や SNS、ウェブサイトなど、様々な媒体を活用した訪日旅行プロモーションの効果が恒常的な訪日者数の増加を支えている。また、7 月にはメディア招請の成果として、豪州で人気を誇る料理番組「MasterChef Australia」において 6 日間連続で「Japan Week」と題する日本特集が放映された。今後の日本への興味関心の喚起に繋がるものと期待される。
- 米国は、前年同月比 10.0%増の 129,400 人で、7 月として過去最高を記録。ピークシーズンとなる夏期休暇時期のレジャー需要の高まりが、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションとの相乗効果により訪日意欲を喚起し、堅調に推移した。
- カナダは、前年同月比 15.1%増の 26,400 人で、7 月として過去最高を記録。エアカナダの夏季増便による路線拡充や、継続的に展開している旅行会社との共同広告などを通じて露出強化を図ったことが訪日意欲を喚起し、好調に推移した。

3. 欧州

- 英国は、前年同月比 6.4%増の 26,300 人であった。英国経済の改善傾向により、訪日旅行プロモーションの効果が発揮されやすい環境にある中、経由便を中心とした比較的低廉な航空券の販売が、訪日意欲を後押しした。一方、日本から英国への旅行需要増加を背景に、直行便について日本行きの座席確保が難しい状況が続いている。
- フランスは、前年同月比 7.9%増の 29,100 人で、7 月として過去最高を記録。旅行博への出展や共同広告、ウェブサイトでの情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションを通じて訪日旅行の魅力を訴求してきたことが訪日意欲を後押しし、堅調に推移した。
- ドイツは、前年同月比 7.0%増の 15,500 人で、7 月として過去最高を記録。旅行会社・航空会

社との共同広告やメディア招請など、継続的な日本の露出強化による訪日機運の醸成が、訪日者数の増加を後押ししていると考えられる。

- **イタリア**は、前年同月比 0.3%増の 10,900 人で、7 月として過去最高を記録。旅行博への出展やセミナーの開催、ウェブサイトやニュースレターを通じた情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果が訪日需要を下支えしている。一方で、昨今の世界情勢を背景に国内旅行志向が高まっていることなどから、大幅な伸びには繋がらなかった。
- **ロシア**は、前年同月比 34.0%増の 6,300 人であった。例年、7 月は旅行需要が落ち着く時期であるが、1 月からの査証発給要件の緩和や、極東ロシア発の航空路線の新規就航や増便、チャーター便の就航が追い風となり、訪日者数は引き続き高い伸びを示した。
- **スペイン**は、前年同月比 4.2%増の 11,700 人で、7 月として過去最高を記録。4 月のスペイン国王訪日や 5 月の JNTO マドリード事務所開所式の様子など、現地で日本が報道される機会が増えている。また、人気旅行番組「Planeta Calleja」では、昨年のメディア招請の成果として訪日旅行が特集されるなど、様々な媒体への日本の露出増加が訪日機運の醸成を促していると考えられる。